



令和2年度 予算

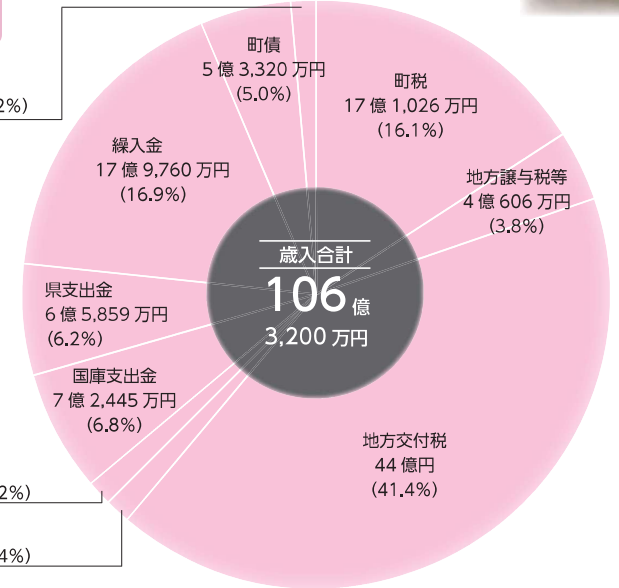
一般会計予算 総額 106億3,200万円

一般会計 歳入

その他
1億2,449万円 (1.2%)

使用料及び手数料
1億2,349万円 (1.2%)

分担金及び負担金
1億5,386万円 (1.4%)



一般会計 歳出

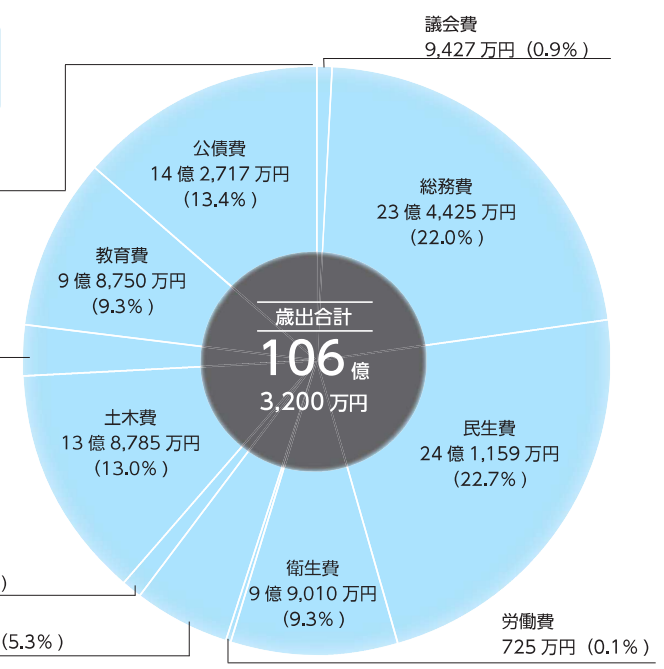
議会費
9,427万円 (0.9%)

その他
302万円 (0.1%)

消費費
3億53万円 (2.8%)

商工費
1億1,699万円 (1.1%)

農林水産業費
5億6,148万円 (5.3%)



令和2年度当初予算が3月議会定例会議で可決されました。

一般会計予算は106億3,200万円であり、前年度比で、3億7,900万(3.7%)増加しました。

令和2年度当初予算では、暮らしと、安全・安心を守りつつ、当町の強みである子育て応援や定住促進などの事業を継続して実施しながら、中長期的な視点での事業の優先度による取捨選択を行うつつ、持続可能なまちづくりに取り組みます。

歳入は、普通交付税の合併算定替(合併団体への優遇措置)が、令和元年度をもって終了し、また、町税は、人口減が影響し、大幅な増収が

見込めない状況が続いています。

歳出は、老朽化する町営住宅、公施設への対策や、土砂災害ハザードマップの見直しなど、町民の安全・安心を守る事業を実施します。また、子育て応援や定住奨励などの事業を継続していきます。

今後、これまでの事業に要した借り入れ(起債)の償還や高齢化による社会保障関係経費の増加、予算に占める義務的経費の増大が懸念されます。

このため、行財政改革による歳出削減を図りつつ、町の魅力・活力を生み出す事業を展開していくため、事業の選択と集中が喫緊の課題となっています。

特別会計予算

会計名	予算額
後期高齢者医療特別会計	2億5,520万円
介護保険特別会計	23億3,440万円
国民健康保険特別会計	19億円
分譲宅地造成事業特別会計	410万円
ケーブルテレビ事業特別会計	2億5,670万円
水道事業会計 収益的支出	4億7,098万円
水道事業会計 資本的支出	5億760万円
下水道事業会計 収益的支出	16億1,986万円
下水道事業会計 資本的支出	12億9,136万円

令和2年度 主な事業

◆町整備

町道改良及び舗装修繕	3億3,150万円
老朽管更新(水道)	3億4,800万円
処理場改築更新及び管渠耐震化(下水道)	7,252万円
光通信施設設備更新	1億7,093万円
町営住宅建替(PFI活用)	2,046万円
県営土地改良(ほ場整備等)	7,207万円
旧鹿西中学校改修工事等	10億1,020万円
地籍調査	3,014万円

◆町振興

ななお・なかのとDMO地域連携	970万円
出産祝い金	1,930万円
町祭等開催費	889万円
定住促進奨励金	2,000万円
障害攻略課プロジェクト	1,500万円
企業誘致助成金	2,100万円

◆教育

ラビア鹿島舞台設備改修	273万円
小中学校ICT機器等更新	2,969万円
A L T各校配置	2,059万円
スクールサポートスタッフ配置	310万円
文化財保存修理等	940万円

◆福祉・保険

子ども医療費	5,976万円
予防接種(定期・任意)	5,498万円
がん検診	2,153万円

◆防犯・防災対策

除雪対策費	8,887万円
排水路浚渫工事	533万円
河川構造物修繕工事	100万円
土砂災害ハザードマップ作成	286万円
危険ブロック塀撤去補助	100万円
住宅耐震改修等補助金	388万円